



～依存症講座を担当しました～

東布施クリニックのプログラムに「依存症講座」があります。昨年に引き続き担当させて頂きました。(2019/11/26実地)
 最初にメンバー2名の体験発表を行いました。体験発表は職歴、酒歴、病気になりクリニックに繋がったこと、パッソに通うきっかけ、今後の目標といった内容で行いました。
 その後、職員による就労支援サービスについての説明と、パッソでの取り組みや新しい職賞紹介をさせて頂きました。パッソにとっても良い機会を頂けたと思います。
 パッソに関する発表スライドの一部と発表者の感想を紹介します！

スタジオパッソの成り立ち

平成27年10月設立 4周年を迎える
 東大阪断酒会、ひがし布施クリニック、
 有限会社オラシオンが協力して設立
 近鉄布施駅から北西方向約700m

スタジオパッソの利用条件
 働きたいと思っている方
 依存症の治療を継続している方

パッソでできること
 依存症の治療が優先
 同じ障害の仲間が身近にいる

スタジオパッソの作業
 ・軽作業
 →組み立て・封入・ピン付けなど
 ・施設外就労(清掃)
 →マンション・民泊・ホテル・
 貸会議室・企業

ミーティング 14:30～15:30
 月：個別活動
 火：就労ミーティング
 水：東大阪断酒会昼例会
 木：社会福祉講座
 金：ビジネス/業務改善

私は発表に備えて、原稿を用意するところから始めました。苦労して作った原稿をたくさんの方の前で読み上げることは緊張しましたが、自分なりにうまく話せてよかったです。次のステップアップとしては、軽作業を続けながら、施設外就労(清掃)をもっとできるようになりたいと思っています。今回の発表は自分を振り返るためのいい機会を頂けたと思います。(松尾)



東布施クリニックの依存症講座の時間は普段院長先生や医療スタッフの方が講義されているので、断酒会で体験談を話すより緊張しました。今私は軽作業に加え、施設外就労(清掃)も徐々にこなせるようになり、体力もずいぶんついてきたように感じます。私生活にも良い影響があり家の掃除も小まめに行うようになりました。これからも一般就労に繋がる様パッソでの訓練を頑張っていきます。(加納)



今回講座に初参加させて頂きました。メンバーの体験発表では、普段はゆっくりお話を聞く機会がなかったので、今回メンバーさんのそれぞれの思いを知ることができ、貴重な機会となりました。(梶野)



パッソ冬レク！毎年恒例布施戎参拝



2020年1月9日(木)ミーティングの時間を使って、毎年恒例の布施戎に行きました。スタッフ含めて総勢十数名の参加になりました。行く時は出店を見学しながら、参道に向かいました。思い思いに参拝を済ませ、集合写真を撮り帰路に着きました。私は参拝の後綺麗な福娘さんの所でおみくじを引きました、が未苦でした。以前からくじ運は良くない方なのであまり気にせず今年一年を過ごしたいと思います。(柴尾)



編集後記：通信発行の関係で依存症講座は少し前の話となりますが、今回紹介できてよかったですと感じています。普段の作業やレクだけでなく、こういった行事の紹介を今後も行っていきます！次回もお楽しみに！(竹中)

スタジオパッソ Address: 東大阪市長代新町14番17号 TEL:06-4308-8833 FAX:06-4308-8834 E-mail: passo@osaka.email.ne.jp HP: <http://www.studio-passo.com>
 スタジオパッソは、一般社団法人が運営する「障害者総合基本法」に基づく就労支援B型事業所です。アルコール依存症からの回復を目指します。